

生産、出荷ともに低下

1 概 要

平成 16 年 12 月の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMA による季節調整済、平成 12 年平均 = 100）は、前月と比べ、生産、出荷、在庫、在庫率すべて低下した。
また、前年同月比については、生産、出荷が低下し、在庫、在庫率は上昇した。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
生 産	89.5	2.5	4.0	100.0	0.8	1.8
出 荷	89.7	6.0	4.8	103.6	0.9	2.4
在 庫	114.4	1.0	11.7	89.5	2.0	0.3
在 庫 率	129.7	4.7	11.4	94.2	2.4	0.3

（前年同月比は原指数による。）

2 業種別動向

生 産・・・その他製品工業、皮革製品工業など 19 業種中 9 業種が上昇し、一般機械工業、電気機械工業など 9 業種が低下した。家具工業は変わらなかった。

出 荷・・・その他製品工業、鉱業など 19 業種中 7 業種が上昇し、精密機械工業、一般機械工業など 12 業種が低下した。

在 庫・・・皮革製品工業、輸送機械工業など 19 業種中 4 業種が上昇し、繊維工業、電気機械工業など 14 業種が低下した。プラスチック製品工業は変わらなかった。

3 財別動向

生 産・・・最終需要財 2.7% 減
 投資財 5.2% 減（資本財 9.8% 減 建設財 2.8% 減）
 消費財 1.1% 減（耐久消費財 7.8% 減 非耐久消費財 0.6% 増）
 生 産 財 1.1% 減（鉱工業用 1.1% 減 その他用 3.1% 増）
 出 荷・・・最終需要財 5.4% 減
 投資財 8.2% 減（資本財 10.2% 減 建設財 1.7% 増）
 消費財 2.9% 減（耐久消費財 7.1% 減 非耐久消費財 1.8% 増）
 生 産 財 2.4% 減（鉱工業用 2.4% 減 その他用 0.7% 減）
 在 庫・・・最終需要財 8.6% 減
 投資財 1.0% 減（資本財 2.3% 増 建設財 6.4% 減）
 消費財 16.2% 減（耐久消費財 19.6% 減 非耐久消費財 2.3% 減）
 生 産 財 2.3% 増（鉱工業用 2.1% 増 その他用 1.1% 増）

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生産：9業種が上昇、9業種が低下、1業種は変わらず

上昇した主な業種	食料品工業	1.4% (0.1%)	炭酸飲料
	プラスチック製品工業	0.9% (0.1%)	プラスチック製容器
低下した主な業種	一般機械工業	12.7%(1.5%)	半導体製造装置
	電気機械工業	9.7%(1.3%)	携帯電話
上昇した主な品目	炭酸飲料 プラスチック製容器 乗用車		
低下した主な品目	携帯電話 半導体製造装置 フラットパネル・ディスプレイ製造装置		

(2) 出荷：7業種が上昇、12業種が低下

上昇した主な業種	食料品工業	4.2% (0.3%)	炭酸飲料
	パルプ・紙・紙加工品工業	2.4% (0.1%)	段ボール原紙
低下した主な業種	電気機械工業	10.8%(1.7%)	携帯電話
	一般機械工業	11.4%(1.2%)	半導体製造装置
上昇した主な品目	炭酸飲料 端末装置 粉乳		
低下した主な品目	携帯電話 普通トラック 半導体製造装置		

(3) 在庫：4業種が上昇、14業種が低下、1業種は変わらず

上昇した主な業種	輸送機械工業	4.0% (0.4%)	乗用車
	化学工業	1.0% (0.1%)	身体洗剤
低下した主な業種	電気機械工業	7.4%(2.1%)	カーステレオ
	金属製品工業	7.1%(0.4%)	アルミニウムエクステリア
上昇した主な品目	乗用車 空気圧機器 混成集積回路		
低下した主な品目	カーステレオ ヘッドホンステレオ はん用内燃機関		

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合
公益事業を数えていない。

2) 数字は対前月比。()内は寄与度。

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均 = 100 季調済)

